

訂正は二重線で消して、行為者又は委任された者の印を押印すること  
(修正液、砂消しは使わない)

正副2部用意  
(審査後、届出受理書と共に副を返却)

様式第1号

### 記入例

## 景観計画区域内における行為の届出書 (表)

市が届出書を受理した日から30日を経過した後でなければ、工事着手できない  
(例) 1か月が30日の場合

月	火	水	木	金	土	日
1 (受理日)	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	1 (30日目)	2 以降着手	3	4	5

令和4年 7月 1日

景観法第16条第1項の規定により、次のとおり届け出ます  
この届出書及び添付図書に記載した事項は、事実と相違ありません

(宛先) 所沢市長

行為者 住所 所沢市並木一丁目〇番地の〇  
氏名 株式会社 〇〇〇〇  
代表取締役 所沢 太郎  
電話番号 04-2998-〇〇〇〇

届出者は「行為者」であって、「土地所有者」、「権利者」、「施工会社」ではない

〔法人その他の団体にあつては、主たる事務所の所在地、電話番号、名称、代表者の氏名〕

用途によって区域が分かれる  
・商業系  
所沢駅、西所沢駅、新所沢駅、小手指駅、狭山ヶ丘駅、東所沢駅周辺の商業・近隣商業地域  
・農地・丘陵地  
用途無指定  
(並木六丁目の無指定地は住居系)  
・住居系 上記以外

対象地番を全て記載  
(例) 所沢市宮本町〇丁目〇番〇号、同番△号  
所沢市並木□-□-□、-△

行為の場所	区域の別	<input checked="" type="checkbox"/> 住居系市街地景観ゾーン <input type="checkbox"/> 商業系市街地景観ゾーン <input type="checkbox"/> 農地・丘陵地景観ゾーン		
	地名地番	所沢市宮本町〇丁目〇番〇同番〇		
行為の期間	着手予定日	令和4年8月1日	完了予定日	令和4年12月21日
敷地内の該当する全ての建築物の用途・高さ・階数を記載 (駐輪場やゴミ置場を含む)	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 外観の変更 <input type="checkbox"/> 修繕 <input type="checkbox"/> 模様替 <input type="checkbox"/> 色彩変更 建築確認と同様の区分にする		
	用途	高さ	階数	
	① 共同住宅 ② 駐輪場	① 18.00 m ② 2.00 m	① 6階 ② 1階	
宅地分譲等の開発敷地の場合は、上段に当該敷地面積 下段にごみ置き場を除く一団の土地の面積を記載	敷地面積	建築面積	延べ床面積	
	5,891.00 m <sup>2</sup>	960.00 m <sup>2</sup>	5,500.00 m <sup>2</sup>	
表記例 敷地面積 120.00 m <sup>2</sup> 計720.00 m <sup>2</sup>	区分	<input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 今回届出する全ての建築物の延べ床面積・建築面積(駐輪場や塵芥所含む/建蔽率、容積率の緩和措置は考慮しない)を記載 替変更		
	用途	高さ	築造面積	
			m m <sup>2</sup>	

敷地内の該当する全ての建築物の用途・高さ・階数を記載  
(駐輪場やゴミ置場を含む)

宅地分譲等の開発敷地の場合は、上段に当該敷地面積  
下段にごみ置き場を除く一団の土地の面積を記載

表記例  
敷地面積  
120.00 m<sup>2</sup>  
計720.00 m<sup>2</sup>

今回届出する全ての建築物の延べ床面積・建築面積(駐輪場や塵芥所含む/建蔽率、容積率の緩和措置は考慮しない)を記載  
替変更

※駐輪場、ゴミ置場等の建築物が別棟である場合、建築物毎にこちらの表を添付すること

第一立	面	区	分			割合 単位(%)	
			色相	明度	彩度		
彩色が施されている部分	(マンセル値)	色	基調色	N 10Y	9.5 8.5	62.0	
			補助色	10Y	7.5		1.0
			強調色	10YR	3.0	1.0	19.0
			屋根				-
点減光源			<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	-		
屋外広告物			<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	-		
彩色が施されていない部分	素材名	ガラス、アルミサッシ、アルミ手摺、コンクリート基礎			19.0		
着色していない素材を記入 (着色していないコンクリート打ちっぱなし等含む)					00		
第二立	面	区	分			割合 単位(%)	
彩色が施されている部分	(マンセル値)	色	基調色	N 10Y	9.5 8.5		76.0
			補助色	10YR	3.0	1.0	10.0
			強調色	7.5YR	6.5	13.0	4.0
			屋根				-
点減光源			<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	-		
屋外広告物			<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	-		
彩色が施されていない部分	素材名	ガラス、アルミサッシ、アルミ手摺、コンクリート基礎			10.0		
計					100		
第三立	面	区	分			割合 単位(%)	
彩色が施されている部分	(マンセル値)	色	基調色	N 10Y	9.5 8.5		65.0
			補助色	10YR	3.0	1.0	16.0
			強調色	10YR	8.0	6.0	2.0
			屋根				-
点減光源			<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	-		
屋外広告物			<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	-		
彩色が施されていない部分	素材名	ガラス、アルミサッシ、アルミ手摺、コンクリート基礎			17.0		
計					100		
第四立	面	区	分			割合 単位(%)	
彩色が施されている部分	(マンセル値)	色	基調色	N 10Y	9.5 8.5		66.0
			補助色	10YR	3.0	1.0	19.0
			強調色	10YR	3.0	1.0	1.0
			屋根				-
点減光源			<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	-		
屋外広告物			<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	10.0		
彩色が施されていない部分	素材名	ガラス、アルミサッシ、アルミ手摺、コンクリート基礎			5.0		
計					100		

(〇〇〇)

付帯する建築物の名称を記入する  
(例) 駐輪場  
まとめて割合を記入する

補助色は強調色を含めて、見付面積の20%まで

強調色は見付面積の5%まで

Nは彩度なし

色彩の面積割合は、屋根の部分を除いた外壁等の見付面積を100%として、色彩区分ごとに割合を記載する

屋根が見える場合は彩色する屋根のマンセル値等を記載する。彩色済みの屋根材も対象  
(例) 商品名: ガルバリウム鋼板、コロニアルカラーベスト等

片流れ屋根や底は、立面図では壁面のように表示されるが、届出書では屋根として扱うため、色彩のマンセル値は記載するが、面積の割合は記入しない

屋外広告物がある場合、色彩等の指導は建築指導課が担当するが、面積の割合は記入する

屋外広告物も合計に入れる

区分「外観の変更」で変更しない面は記入不要

備考 1 該当する□内に、印を  
2 彩色が施されていない石、土、木、レンガ及び

- 色彩基準に該当する建材等 (一般的な建材以外で注意を要するもの)
- 彩色されている建材 (ガルバリウム鋼板、トタン、コロニアルカラーベスト等)
  - 倉庫などのシャッター
  - 駐輪場やゴミ置場 (メーカー公表のマンセル値を採用)
- 色彩基準に該当しないもの
- 外壁等: 着色していない石、土、木、レンガ、コンクリート等の素材
  - ピロティ (駐車場等) で外壁がないもの
  - 屋根: 彩色していない陸屋根、金属材又は素焼瓦等の素材で仕上げているもの

景観形成基準対応説明書  
 建築物の建築等に関する景観チェックシート（住居系市街地景観ゾーン）

「照合」欄は無記入で届出

（表）

行為の場所	区域の別	住居系市街地景観ゾーン	照合
	地名地番	埼玉県所沢市宮本町〇丁目〇番〇 同番〇	<input type="checkbox"/>
行為の種類	建築物の建築等	1. 新築 2. 増築 3. 改築 4. 移転 5. 外観の変更 5-1. 修繕 5-2. 模様替 5-3. 色彩変更	<input type="checkbox"/>
勸告・変更命令基準		所沢市ひと・まち・みどりの景観計画の色彩基準に適合している。	<input type="checkbox"/>

※該当する項目、配慮した項目に○又は内容を記入すること。（複数可）  
 照合欄には記入しないこと。

対象地番を全て記載  
 （例）所沢市宮本町〇丁目〇番〇号、同番△号  
 所沢市並木□-□-□、-△  
 建築確認と同様の区分にする

「照合」欄は無記入で届出

(裏)

配慮事項		配慮した具体的内容*	照合	
配置	とどこも景観資源と調和させる。	1.景観資源に面して緑地を設けている 2.景観資源に面してゆとりを設けている 3.その他( )	<input type="checkbox"/>	
	壁面の位置の連続性や隣棟間隔の確保等、周辺の街並みと調和させる。	1.壁面の位置を連続させている 2.隣棟間隔を確保している 3.その他( )	<input type="checkbox"/>	
	既存の樹木は、できるだけ残すような建築物の配置とする。	1.既存の樹木を残している 2.既存の樹木と同じ樹種を植えている 3.その他(緑化計画の届出有り)	<input type="checkbox"/>	
形態意匠	外壁は、分節化するなどし、圧迫感を抑え、単調にならないようにする。	1.形態・デザインで分節化している 2.圧迫感を軽減させる配慮をしている 3.その他( )	<input type="checkbox"/>	
	外壁・屋根等の素材等は、周辺の街並みやみどりと調和させる。	1.素材に配慮している 2.デザイン・色彩に配慮している 3.その他( )	<input type="checkbox"/>	
	屋根または軒の高さは、周辺の街並みとの連続性をつくる。	1.高さを統一している 2.周辺の高さに配慮している 3.その他( )	<input type="checkbox"/>	
	中高層建築物は、遠景・中景からの見え方を工夫する。	1.上層階のデザインを工夫している 2.遠景・中景からの見え方に配慮している 3.その他( )	<input type="checkbox"/>	
	屋外設備等	建築物との一体化やルーバー等の設置など、周囲からの見え方を工夫する。	1.見えない位置に配置している 2.目隠しを設置している 3.その他( )	<input type="checkbox"/>
	外構・植栽	道路や河川等に面する部分は植栽を設ける。	1.道路等に面する部分に植栽を設けている 2.スペースや庭を設けている 3.その他( )	<input type="checkbox"/>
		流通・工業系建築物の敷地の外周部は、中高木の植栽等により、緩衝緑地を設ける。	1.中高木を植栽している 2.生垣を設けている 3.その他( )	<input type="checkbox"/>
	屋外広告物	屋外広告物は、大きさや形をそらえ、設置位置を集約する。	1.形態等の統一を図っている 2.集約化を図っている 3.その他( )	<input type="checkbox"/>
	照明	外壁・屋根等に付属する照明は、周辺に影響しないよう工夫し、点滅する光源は使用しないものとする。	1.点滅光源は使用していない 2.周辺への影響に配慮している 3.その他( )	<input type="checkbox"/>
	色彩	周辺の建築物等の色彩を考慮し、街並みやみどりと調和させる。	1.基調色は周辺を考慮している 2.補助色は周辺に配慮している 3.その他( )	<input type="checkbox"/>
主要な部分は、暖色系の低彩度の色彩を基本とし、みどり豊かな住宅地に調和し、穏やかで落ち着いた感じられる色彩とする。		1.暖色系を基調としている 2.みどりと調和に配慮している 3.その他( )	<input type="checkbox"/>	
外壁の色彩は、基調色と補助色の配色のバランスを整える。		1.配色のバランスに配慮している 2.補助色の使用面積に配慮している 3.その他( )	<input type="checkbox"/>	
	商業系建築物、流通・工業系建築物の基調色は、彩度（鮮やかさ）を抑える。	1.彩度に留意している 2.周辺から目立たないように配慮している 3.その他( )	<input type="checkbox"/>	

どのように緑化するかを記載

対象外の場合斜線

商業系の店舗、事務所の場合は、1～3に○をする

# 委任状

作成例

私は、景観 太郎を代理人と定め、下記に関する  
権限を委任します。

代理人

住所 埼玉県所沢市並木〇丁目〇番地の〇

氏名 株式会社 〇〇〇〇 一級建築士 No.□□□□ 景観 太郎

電話番号 04-2998-〇〇〇〇

記

景観法、所沢市ひと・まち・みどりの景観条例及び所沢市ひと・まち・みどりの景観条例施行規則並びに所沢市ひと・まち・みどりの景観計画に基づく行為の届出等に関する一切の権限

行為の場所：埼玉県所沢市宮本町〇丁目〇番〇、同番〇

対象地番を全て記載  
(例) 所沢市宮本町〇丁目〇番〇号、同番△号  
所沢市並木□-□-□、-△

委任状の訂正は、申請人（委任者）のみ  
訂正には申請人（委任者）の押印が必要

令和 4 年 7 月 1 日

申請人

住所 埼玉県所沢市並木〇丁目〇番地の〇

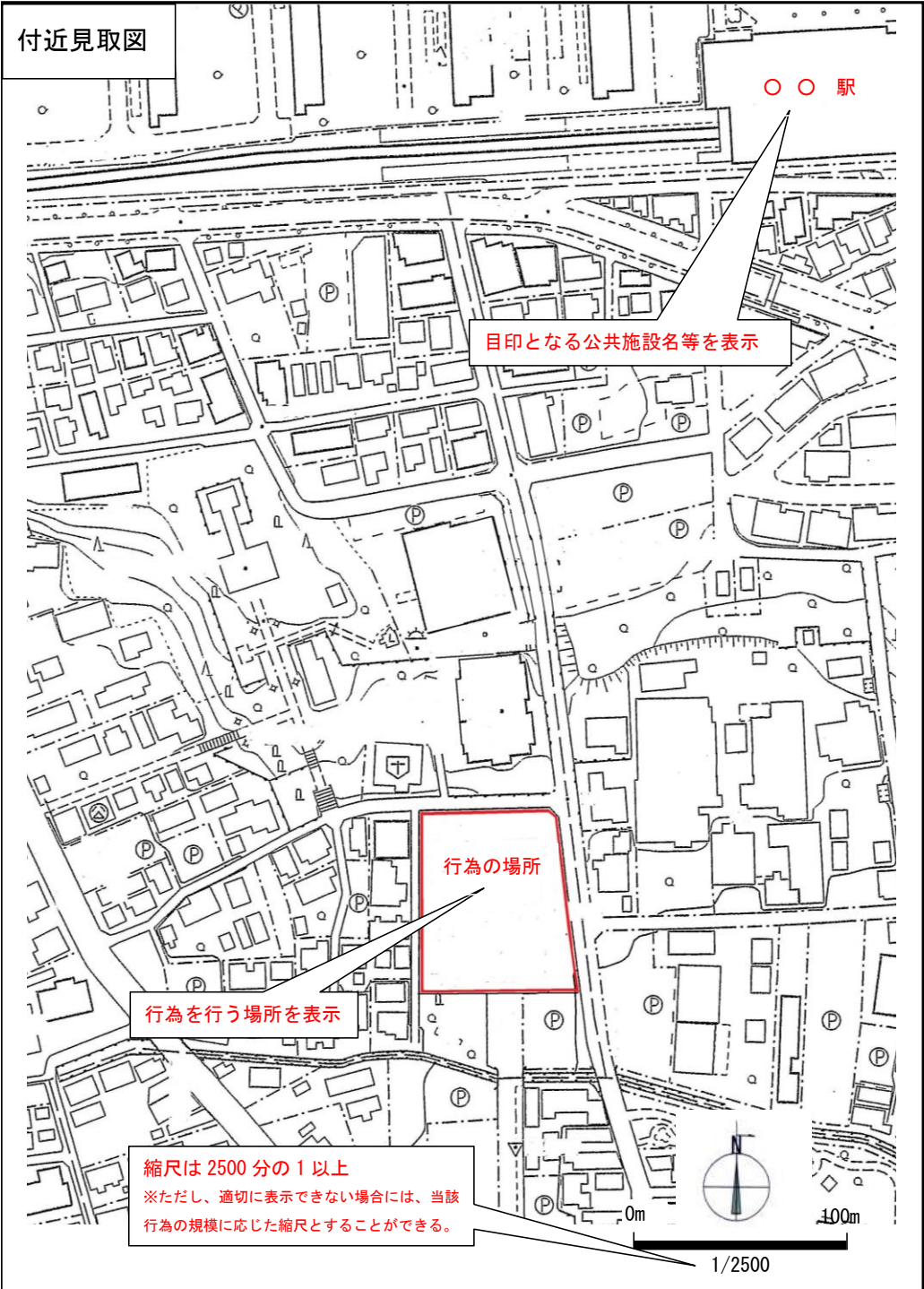
氏名 株式会社 〇〇〇〇

代表取締役 所沢 太郎

印

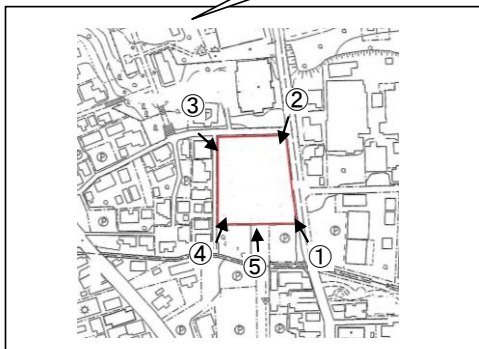


作成例



現況写真

撮影位置を示す案内図を添付

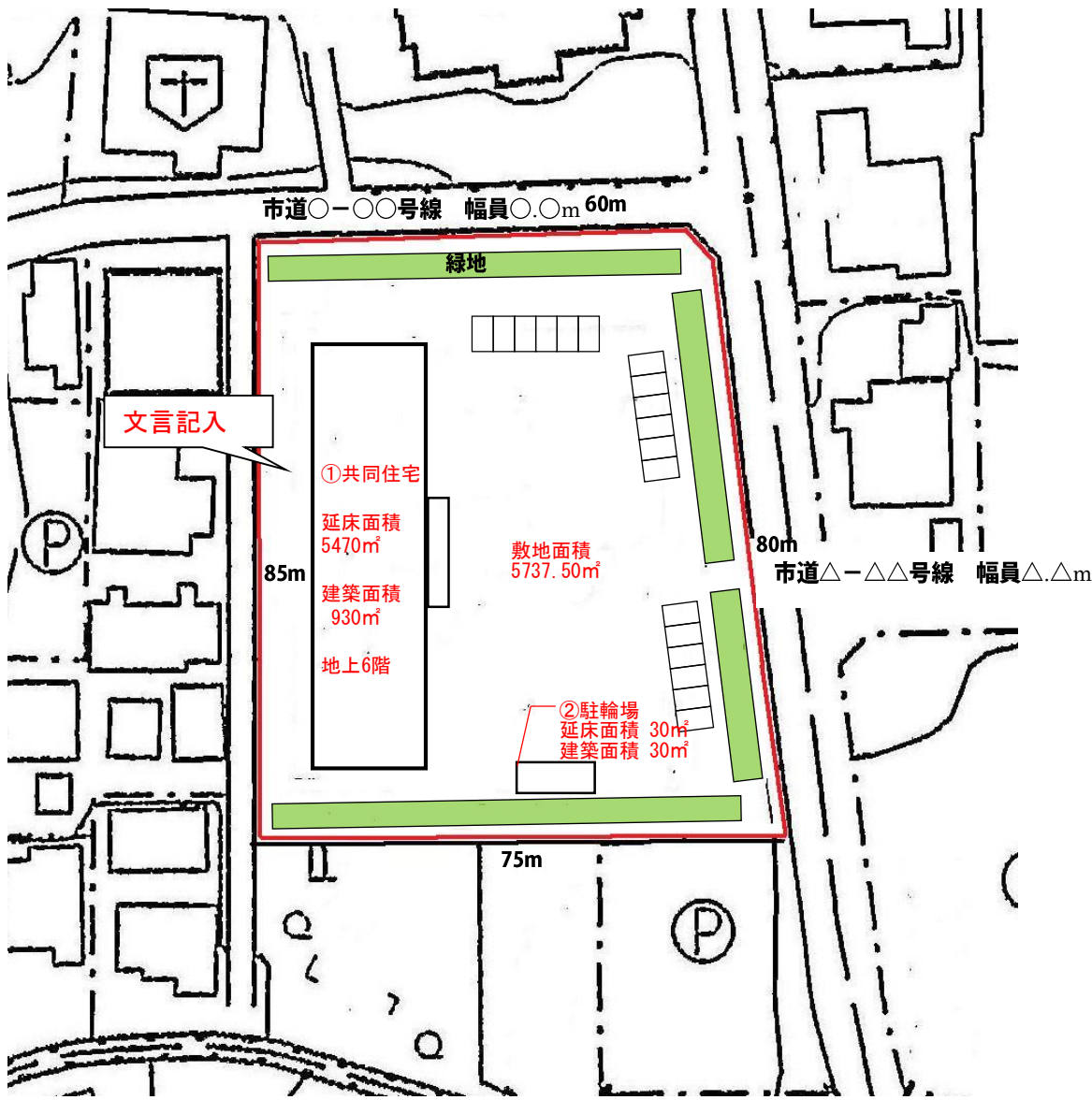


現況写真は、当該敷地および周辺の様子が判るものとする。

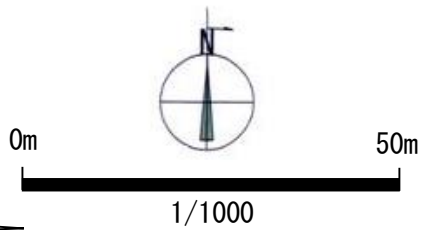
※駐輪場、ゴミ置場等の別棟がある場合、建築毎の建築面積、延べ床面積を記載してください。複数棟ある場合については、別表でも結構です。

作成例

配置図

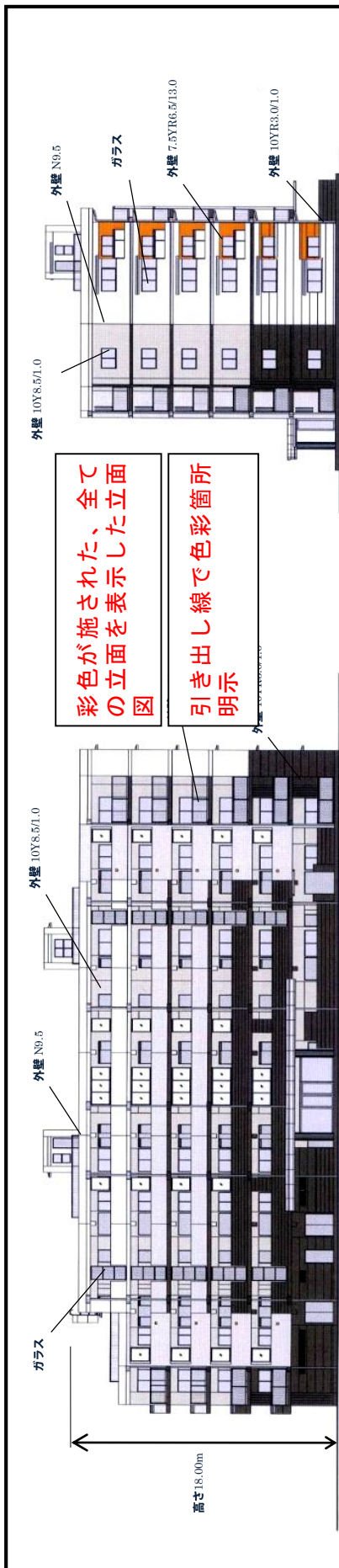


縮尺は100分の1以上  
※ただし、適切に表示できない場合には、当該行為の規模に応じた縮尺とすることができる。





駐輪場、ゴミ置場等の建築物が別棟である場合(良い)と、それらの建築物における、色彩ごとのマンセル値、面積、割合が入った立面図を添付する



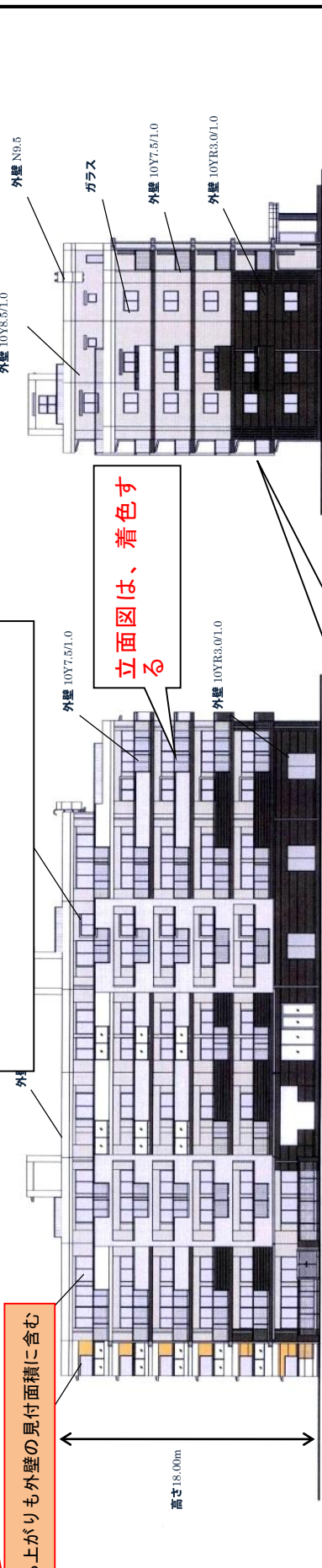
色彩が施された、全ての立面を表示した立面図  
引き出し線で色彩箇所明示

色彩	面積 (㎡)	割合 (%)
基調色		
N9.5	79.2	10.0
10Y8.5/1.0	435.7	55.0
10Y7.5/1.0	39.6	5.0
補助色		
10YR 3.0/1.0	134.7	17.0
10YR 8.0/6.0	103.0	13.0
色彩が施されていない部分(ガラス)		
計	792.2	100.0

外壁に使用する色彩のマンセル値〔日本工業規格 (Z8721) で定める色相、明度および彩度の三属性の値で表す数値〕をおよび彩度の三属性の値で見付面積に対する基調色等の使用面積の割合を記入

基礎立ち上がりも外壁の見付面積に含む

色彩	面積 (㎡)	割合 (%)
基調色		
N9.5	28.9	10.0
10Y8.5/1.0	201.0	69.5
補助色		
10YR 3.0/1.0	28.9	10.0
7.5YR 6.5/13.0	1.4	0.5
色彩が施されていない部分(ガラス)		
計	289.2	100.0



立面図は、着色する

縮尺は100分の1以上  
※ただし、適切に表示できない場合には、当該行為の規模に応じた縮尺とすることができる。

色彩	面積 (㎡)	割合 (%)
基調色		
N9.5	79.2	10.0
10Y8.5/1.0	435.7	55.0
10Y7.5/1.0	39.6	5.0
補助色		
10YR 3.0/1.0	111.0	14.0
10YR 8.0/6.0	79.2	1.0
色彩が施されていない部分(ガラス)		
計	792.2	100.0

色彩	面積 (㎡)	割合 (%)
基調色		
N9.5	29.0	10.0
10Y8.5/1.0	159.1	55.0
10Y7.5/1.0	28.9	10.0
補助色		
10YR 3.0/1.0	28.9	10.0
色彩が施されていない部分(ガラス)		
計	434.4	15.0
	289.2	100.0